

講義名	観光社会学		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	濱田 武士		
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 1時限		
	2014年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2014年度 サービス産業学部 観光学科 / 2014年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2014年度 商学部 商学科 / 2013年度 サービス産業学部 サービスマネジメント学科 / 2013年度 サービス産業学部 観光学科 / 2013年度 総合政策学部 総合政策学科 / 2013年度 商学部 商学科 / 2012年度 サービス産業学部 サービスマネジメント		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	21028

### 主題と概要

観光は、人びとが日常生活を送る場所から一時的に離れて、余暇を過ごす行為です。しかし、現代では、観光は個人が余暇を過ごすためのひとつとしてだけでなく、様々な側面を持つ現象といえます。観光は、まず、観光産業や観光開発を伴う経済現象です。国土交通省は、2003年度から「ビジット・ジャパン・キャンペーン」を実施し、諸外国での広報、国内での外国人旅行者に向けたインフラ整備を行っています。また、自治体をはじめとした様々なアクターが、地域の活性化のために、新たな観光資源を開発する試みを行っています。こうしたなかで、地域自体が変容し、観光を通じた新たな消費やライフスタイルが生まれています。このように、観光は、経済、政治、文化といったさまざまな側面をあわせもつ社会現象といえます。この意味で、観光はすぐれた社会的なテーマなのです。この講義では、観光に対してどのような社会的なアプローチができるのかを検討していきます。

### 到達目標

- ・社会学の観点から観光について考えることができるようになる。
- ・講義の内容を踏まえて、観光に関する様々な社会現象や事例を取り上げて分析することができるようになる。

### 提出課題

講義内容の理解を深めるために、各回の内容に関連したテーマを提示し、300字程度でまとめる「ワークシート」を作成してもらいます。

### 評価の基準

平常点(ワークシート)、期末レポートにより総合的に評価します。  
 ・ワークシート 50%  
 ・期末レポート 50%  
 なお、履修者数によって、評価の基準を修正する場合があります。

### 履修にあたっての注意・助言他

特にありません。

### 教科書

.使用しません.

### プリント資料及び参考文献

担当者作成のプリントを配布します。参考文献については適宜指示します。

### 授業計画

1. ガイダンスとイントロダクション
2. 観光と他者
3. 観光のまなざし
4. 観光とグローバリゼーション
5. 観光開発
6. 真正性
7. スーブニール論
8. 巡礼行動
9. エコツーリズム
10. 景観
11. 文化遺産
12. ポストコロナル文化
13. 観光の視覚化
14. 空間の商品化
15. まとめ

### 予習・復習

予習は特に課しませんが、ワークシートの課題を作成するために毎回の講義内容を復習する必要があります。

### 備考